



プレスリリース

近未来研究特別委員会設置 記者発表のお知らせ

公益社団法人 日本建築家協会

2018年4月10日

我が国の人口減少による市場の縮小懸念に加え、発注方式の多様化、BIM さらに IoT、AI 等の技術の進展による建築生産システムの変革が迫り、建築家はこの変化に適応できなければ存続の危機にさらされる時代を迎えています。このため日本建築家協会（JIA）では「近未来研究特別委員会」を設置し、10年後以降を見据えて、建築家と JIA の近未来に於けるあり方について議論します。

つきましてはこの委員会設置にあたり記者発表を行います。

日 時	平成 30 年 4 月 17 日（火）14：00～15：00
会 場	日本建築家協会 建築家クラブ（渋谷区神宮前 2-3-18 1階）
会見者	会長 六鹿 正治、他

近未来特別委員会のアクション

特別委員会は、取り組むべき中長期的な課題を選択して多角的な視点による議論を展開し、異論を引き出しつつ議論を深める。

テーマ1 「建築家が 2030 年に生き残るには」

論点例⇒ 社会変化に適応できる職能か、職能として変わらないことは何か
社会から信頼されている職能か
次世代（設計に就く若者の勧誘）にとって魅力的な仕事か

テーマ2 「JIA が 2030 年に生き残るには」

論点例⇒ なくてはならない団体か（団体の持続可能性、ポジショニング）
将来世代に誇れる団体か（団体価値の向上、アイデンティティ）
組織運営や対外活動を時代変化に応じて機敏に対処できる団体か

委員会の設置期間は 2018 年 4 月上旬～2018 年 10 月末とする

委員は JIA の全国 10 支部から、変革の時代の先頭に立つ 40 歳代の 16 名を選任

〔この件に関する問合せ先〕

東京都渋谷区神宮前 2-3-18 JIA 館 4 階

お問合せ：公益社団法人日本建築家協会 担当：筒井・北澤

電話 03-3408-7125 FAX 03-3408-7129 e-mail ntsutsui@jia.or.jp